

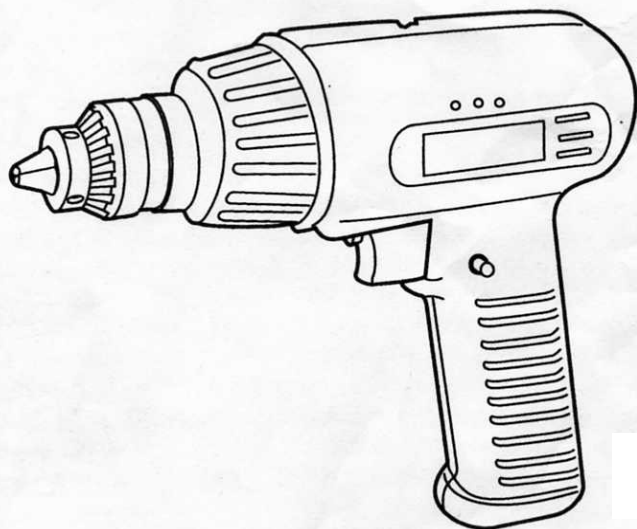
RYOBI

ドライバドリル

FDD-10V

取扱説明書

リョービドライバドリルをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、取扱説明書は大切に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 P 1～3
- ・仕様・用途・付属品 P 3
- ・各部の名称 P 4
- ・操作方法 P 4～5
- ・使い方 P 6
- ・保守と点検 P 7
- ・修理について P 7

二重絶縁

ホーム用

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

(注)：製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のものがつた所に近づけないでください。
11. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはヨービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
19. 損傷した部分がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するかまた所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調節および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはヨービ販売営業所で修理を行ってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはヨービ販売営業所で修理を行ってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびヨービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

21. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

ドライバドリルご使用に際して

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、ドライバドリルをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

△ 警 告

1. 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用ください。
2. 本体は確実に保持してご使用ください。
3. 回転中の工具や切りクズに手や顔などを近づけないでください。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体等に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
5. 作業中、工具が電線管・水道管やガス管等の埋設物に触れますと感電やガス漏れの恐れがあります。
作業前に埋設物がないかどうか十分お確かめください。
6. 使用中、機体の調子が悪かったり異常音が生じたときは直ちにスイッチを切って使用中を中止し、お買い求めの販売店またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。

△ 注 意

1. 工具類や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取付が不十分ですと、使用中に外れる恐れがあります。
2. 使用中は軍手等巻き込まれる恐れのある手袋をしないでください。
3. 作業直後のキリや切りクズは大変熱くなっていますので、触れないでください。
4. 高所作業では下に十分注意してください。

■ 仕 様

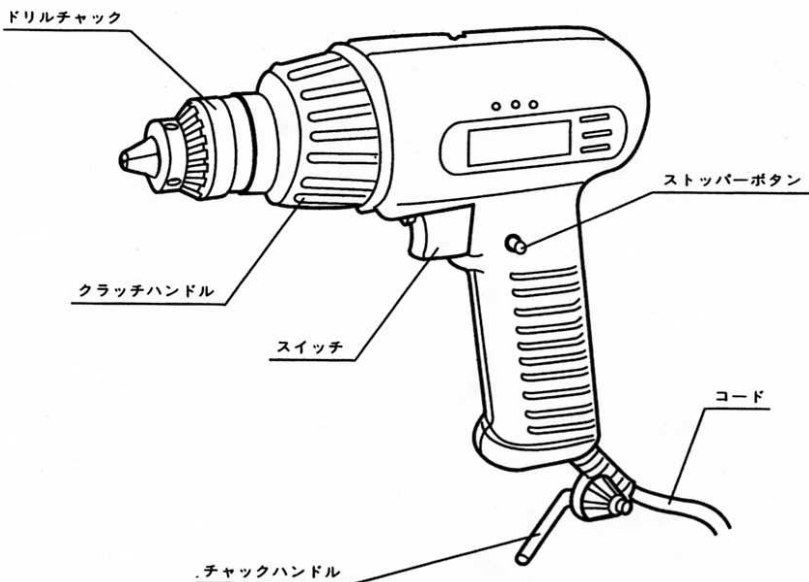
電源……………単相・交流 100V
穴あけ能力 木工……………10mm
 金工……………5mm
ネジ締め能力 木ネジ………3.2×38mm
回転数 毎分……………0～540回
クラッチ……………5段

消費電力……………70W
本体重量……………0.9kg
コード……………2芯・1.5m
絶縁方式……………二重絶縁
付属品…チャックハンドル(本体装着)

■ 用 途

木材、金属などへの穴あけ
各種ネジ締め、ゆるめ

■各部の名前



■操作方法



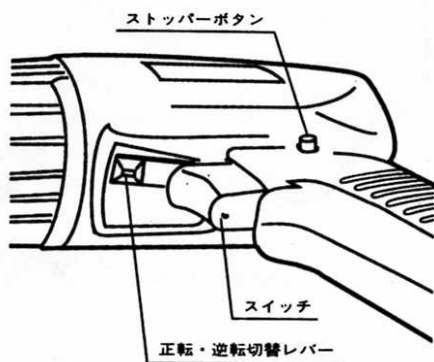
●電源は100Vを使用してください。100Vを超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

●スイッチの扱い方

- スイッチは引き金方式です。引くと入り離すと切れます。
- スイッチの引き具合により、回転数の調節が無段階にできます。
- 連続使用の場合、スイッチを引き、ストッパーボタンを押したままスイッチの指を離してください。ストッパーを離しても、スイッチは入ったままになります。
- ストッパーボタンを外すときは、もう1度スイッチを引き、離すと切れます。

(注)低速回転で連続使用しますと、モーターに負荷がかかりすぎ、モーター焼けの原因になることがあります。低速回転は位置決めなどだけに使用し、加工はスイッチをいっぱい引いた状態でしてください。

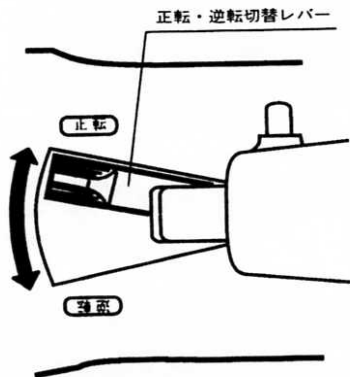
(注)ストッパーボタンはスイッチをいっぱい引いたときと、半分引いたときの2カ所が入ります。通常の作業はいっぱい引いた状態でストッパーボタンを働かせてください。



●正転・逆転の切替

- スイッチ部の正転・逆転切替レバーを操作してモーターの回転方向を切り替えることができます。
- 切替レバーを正転側にすれば右回転、逆転側にすれば左回転になります。

(注)正転・逆転切替レバーはモーターの回転が、完全に停止した状態で操作してください。

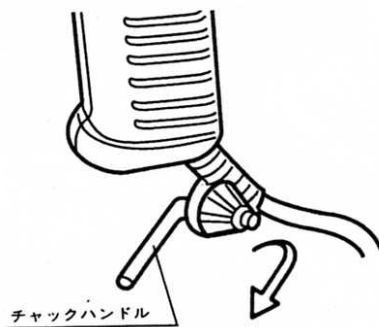


●チャックの扱い方

△
警告

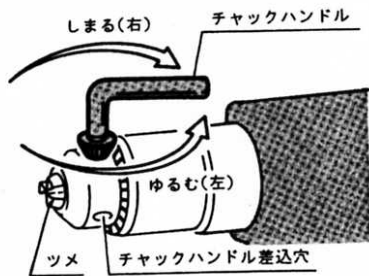
- キリの取付け、取外しのときはスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

- チャックハンドルをコードホルダーから矢印の方向に引き抜きます。
*使用後は逆の要領で装着してください。





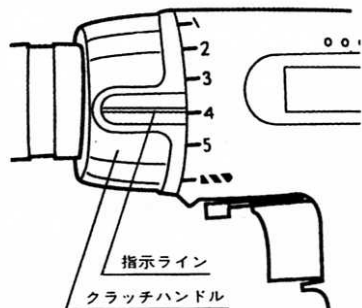
- チャックの外側を回しキリ(ビット)の取付軸の太さまでチャックのツメを開きます。
- キリの軸を3本のツメの中央に入れ、チャックハンドルをチャックハンドルさし込み穴に入れ右に回して締め付けてください。
- チャックハンドルを3箇所穴へ順に入れ、均等に締め付けてください。
- 周囲の安全を確かめた後軽くスイッチを入れ、キリにブレがないことを確認してください。
- ブレのあるときはチャックの回転軸(ツメの中央)にキリが納まっていない為で、再度プラグを電源コンセントから抜き、キリを付けなおしてください。

(注)チャックは構造上締め付けるとツメが前にでてきます。たたいたり、こじったりしないでください。



●クラッチの扱い方

- ネジ締め、ゆるめ作業を行なう場合、ネジ締めの対象物や、ネジ径に合わせてクラッチハンドルを回して、締め付けトルクを選んでください。
- 締め付けトルクは1-2-3-4-5-()の順に強くなります。
- 穴あけは()の位置にクラッチハンドルを合わせて行ないます。
- ネジ締めで特に小径のビスや、柔らかい材料を対象とする場合には、ネジの頭部をとぼしたり、ネジ山をつぶさないように注意してください。

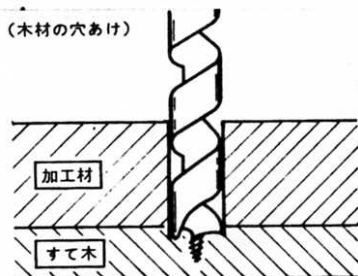


■穴のあけ方

△ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ●使用中は、振回されないよう本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがの原因になります。 ●使用中は、回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。けがの原因になります。
△ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●キリや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。 ●穴あけ直後のキリや切りくずは高温になっているので、触れないでください。やけどの原因になります。 ●回転させたまま、台や床などに放置しないでください。けがの原因になります。

●木材などへの穴あけ

- 木工キリをご使用ください。
(小径の穴あけには鉄工キリをご使用ください。)
- 使用可能なキリの太さは1.5mmから最大10mmですが、8mmぐらいまでが通常無理なくご利用いただける範囲です。
- キリ先を穴あけ位置に当て、まっすぐに保ったのちスイッチを入れます。
- 回転が十分上がってから穴あけを始めてください。
- 切削くずが調子よくでる程度にキリを押ししてください。無理に力を入れても穴は早くあきません。
- 裏側に不要な木材(すて木)を当て、一緒にあけると裏側もきれいに仕上がります。



●金属などへの穴あけ

- 鉄工キリをご使用ください。
- 使用可能なキリの太さは1.5mmから最大5mmですが、3mmぐらいまでが通常無理なくご利用いただける範囲です。
- 鉄工キリを使って穴をあけるときは、穴あけ位置へセンターポンチ(市販品をご利用ください。)を打っておきますとキリの先がすべらず、正確な位置に穴あけができます。
- 金属などに穴にあけるときは、ミシン油などをキリの先端に時々付けてキリを冷却してください。キリが長持ちします。

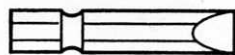


●使用直後は

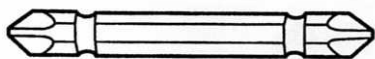
- 回転が止ってから下へ置いてください。
- 作業が終了したら必ずスイッチを切り、プラグを電源コンセントから抜いてください。

■ネジ締め・ゆるめ方

- ネジの頭にあったドライバビットをご使用ください。
 - ネジの大きさ、対象物の材質に合わせて、クラッチハンドルを回してトルクを調節してください。
 - 小径のネジ締めや、柔らかい材料へのネジ締めの際は、ネジの頭部やネジ山、対象材の破損に注意してください。適正なトルクがよくわからない場合には、クラッチハンドルを1から順に強くして適正なトルクを探してください。
 - 径の大きいネジ締めや対象物が硬い場合などは、先に下穴を明け、ネジ締めをしてください。材料の破損も防げます。
- (注)ネジ締め用のドライバビットは、ネジの頭にあったものを使用してください。ネジの頭部を破損したり、十分なネジ締めができません。



(-)ドライバビット



(+)ドライバビット

■保守と点検



- 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物(キリ)の交換

- 摩耗したキリをご使用になりますと性能が悪く、モーターに無理な力がかかります。早めに交換してください。

●各部取り付けネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締め直してください。

●使用後の手入れ

- 油よごれなどをふきとり使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で本体をふいてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。水あらいは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い求めの販売店へご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問等ご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

○ ※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

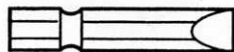
リョービ販売株式会社

製造元

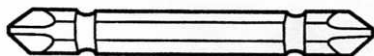
リョービ株式会社

■ネジ締め・ゆるめ方

- ネジの頭にあったドライバビットをご使用ください。
 - ネジの大きさ、対象物の材質に合わせて、クラッチハンドルを回してトルクを調節してください。
 - 小径のネジ締めや、柔らかい材料へのネジ締めの際は、ネジの頭部やネジ山、対象材の破損に注意してください。適正なトルクがよくわからない場合には、クラッチハンドルを1から順に強くして適正なトルクを探してください。
 - 径の大きいネジ締めや対象物が硬い場合などは、先に下穴をあけ、ネジ締めをしてください。材料の破損も防げます。
- (注)ネジ締め用のドライバビットは、ネジの頭にあったものを使用してください。ネジの頭部を破損したり、十分なネジ締めができません。



(-)ドライバビット



(+)ドライバビット

■保守と点検



- 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にプラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物(キリ)の交換

- 摩耗したキリをご使用になりますと能率が悪いばかりか、モーターに無理な力をかけることになります。早めに交換してください。

●各部取り付けネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締め直してください。

●使用後の手入れ

- 油よごれなどをふきとり使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で本体をふいてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。水あらいは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い求めの販売店へご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問等ご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社